

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ふれあい

作成日 : 令和 7年 4月 14日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	誤薬の事故が多い。	<ul style="list-style-type: none">・誤薬の事故を無くす。・職員間のコミュニケーションを密にとり、入居者の内服状況も把握する。	<ul style="list-style-type: none">・マニュアルの再確認を行い、現状に即したマニュアル作成を行う。・薬(誤薬含)の勉強会を開催する。	12 か月
2	3	運営推進会議に地域代表の参加がない。	<ul style="list-style-type: none">・運営推進会議に地域代表の参加を促す。・自治会長だけでなく、地域の方にも参加の声掛けを行う。	<ul style="list-style-type: none">・長田区の会議に積極的に参加し、民生委員と顔なじみの関係を作り、運営推進会議に参加してもらえるように声掛けする。	6 か月
3	16	<ul style="list-style-type: none">・感染症に関する検討委員会の開催ができていない。・感染症の研修が、年2回できていない。	<ul style="list-style-type: none">・検討委員会を整備する。・研修会を年2回開催する。	<ul style="list-style-type: none">・BCP委員会を中心として、感染症・災害の委員会を分けて委員会を開催する。・感染症に関する研修を年2回研修計画に取り入れる。	6 か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。